吉祥寺
カフェ＆ワインバル
ANGELIKA
第18回
イベント

映画『「桐島です」』脚本家 梶原阿貴さん
トークショー＋著書「爆弾犯の娘」刊行記念サイン会

最近、お客様との会話のなかで、映画『「桐島です」』が幾度となく話題になります。語り合うほどに、脚本の魅力へと話が及びます。
そこで今回、本作の脚本を手がけられた**梶原阿貴さん**をお招きし、トークイベントを開催いたします。
脚本家の視点から本作を語っていただくとともに、著書「爆弾犯の娘」へと話をつなぎながら、作品に込められた想い、そして、ご自身にとっての日本映画の"あの頃と今"についても語っていただきます。



©北の丸プロダクション

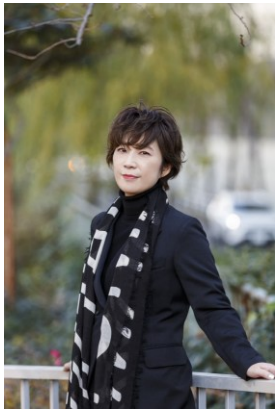


発行:ブックマン社

開催　：2025年9月20日(土)
時間　：【1回目】16:30開場 17:00～18:00
**　　【2回目】18:30開場 19:00～20:00**
会場　：カフェ&ワインバルANGELIKA
定員　：各回10名様（先着順）
参加費：2,000円（ワンドリンク付き）

イベント終了後サイン会を開催します。
著書「爆弾犯の娘」を当日会場にてご購入、
またはご持参ください。

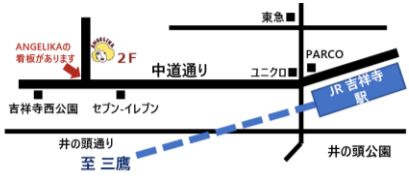
【お申込方法】
当店のインスタグラム(@angelika_kichijoji)
もしくはX(@angelika_cafe)をフォロー後
DMからお申込みください。
お電話や店頭でも
受け付けております。
おひとり2名様まで
お申込みいただけます。
先着順とさせていただきます。



＜ゲスト プロフィール＞

梶原阿貴（かじわら・あき）

1973年東京都出身。1990年、『櫻の園』（監督/中原俊）で俳優デビュー。映画出演作品に、『青春デンデケデケデケ』（監督/大林宣彦）『M/OTHER』（監督/諏訪敦彦）、『のんきな姉さん』(監督/七里圭)『ふがいない僕は空を見た』（監督/タナダユキ）などがある。
2007年「名探偵コナン」で脚本家デビュー。その後、アニメ、テレビドラマを経て、映画『WALKINGMAN』（監督/ANARCHY）で脚本、監督補を務める。2022年『夜明けまでバス停で』（監督/高橋伴明）でキネマ旬報ベスト・テン、日本映画脚本賞など多数の脚本賞を獲得。
2025年公開映画『「桐島です」』の脚本で再び高橋伴明監督とタッグを組み、初の著書となる「爆弾犯の娘」を執筆。



沖縄焙煎コーヒー、世界のワイン、映画情報をご提供します。

ANGELIKA
Coffee, wine & film

〒180-0004
東京都武蔵野市吉祥寺本町4-6-3
MOON RIVER BLDG. 2F
TEL:090-1690-4898（11:00～18:00）

＜夏営業時間　7~8月＞
月曜　　定休日
火曜・木曜　11:00～18:00
水曜・金曜　11:00～21:30
土曜・日曜　13:00～21:30
祝日　　12:00～19:00